【第13回まちゼミねりま】
練馬区商店街連合会主催。２月19日(木)まで、区内参加各店舗。「きれい」「健康」「つくる」「まなぶ」「たべる」をキーワードに、バラエティ豊かな全62講座を用意。整体やお灸などの施術講座や、和菓子やフランスパン、インドカレーなどの手作り体験のほか、プログラミングや台湾の白玉だんご作りといった親子で楽しめる講座もある。申し込みは各店へ。受講料は無料（材料費は実費）。

【ＳＨＯＵＲＥＮフェスタ２０２６スタンプラリー】
江東区商店街連合会主催。２月28日(土)まで、ポスター掲示の区内加盟各店舗。税込み５００円以上購入者を対象に押印するスタンプを３店舗分集めて応募すると、「大相撲五月場所ペア招待券」「江東区内共通商品券」などが抽

選で計１１５人に当たる。スタンプ台紙となる専用応募はがきは限定数のため、加盟店での配布がなくなり次第終了。

【ソラマチ湯ったりフェスタ】
東武タウンソラマチ、墨田区観光協会、墨田区商店街連合会主催。２月７日(土)、８日(日)、午前10時～午後４時。

東京ソラマチ１階ソラマチひろば。区内浴場施設のＰＲイベント。足湯体験ができるほか、スタンプラリー、区商連加盟店によるキッチンカー販売などを行う。入場無料。

【第８回かつしかグルメ選手権Ｊａぱんカップ２０２６】
葛飾区商店街連合会、葛飾区商店街振興組合連合会主催。「チョコ＆フルーツ」をテーマにしたパンのナンバーワンを決める。参加17店舗での投票は２月13日(金)まで。投票もできる会場イベント（於：亀有リリオパーク）は２月14日(土)。気に入ったエントリーパンを撮影して投稿する「Ｉｎｓｔａｇｒａｍフォトコンテスト」も同時開催。

【キャプテン翼　商店街でキックオフ!!シーズン３】
葛飾区商店街連合会主催。３月15日(日)まで、新小岩・青戸・高砂エリアの参加店。地元ゆかりの人気漫画「キャプテン翼」とコラボしたメニューの販売とスタンプラリーを行う。コラボメニューの注文で、コースターやランチョンマットが手に入る。シーズン３限定デザインあり（なくなり次第終了）。

公園の治安を改善

安全で明るい場所に

「３りんしゃグランプリ」が誕生したのは、１９９７年ごろに治安が悪化していた地元公園（西一之江４丁目公園）の状況を改善しようと当時の青年部が立ち上がったのがきっかけだ。

同青年部が中心となり、公園を貸し切りにしてレースを初開催。以降、ベンチなどの設備を改良するにつれて利用者が増加し、公園は安全で明るい場所に生まれ変わった。

大会会場は後に現在の信用金庫前の広場へ移り、今年11月の大会で30回を迎える予定となっている。

大会は1回戦から盛り上がり、決勝トーナメントまで熱気に包まれた

祝大賞 歓声と白熱のレース

「3りんしゃグランプリ」が育む地域連携

松江大通り(振)

江戸川区・松江大通り商店街振興組合（花島素人理事長）主催の「第29回江戸川区長杯3りんしゃグランプリ」が昨年11月23日に行われた。「第20回東京商店街グランプリ」で大賞に輝いた事業の受賞後初の開催で、熱戦の舞台となった地元信用金庫前の広場は終始、歓声に包まれた。

東京商店街グランプリでの記念撮影。花島理事長（２列目、右から３人目）をはじめ、関係者が出席した

「3りんしゃグランプリ」は、未就学児から小学生を対象にした三輪車レースで、今回は５００人を超える子どもたちが出走した。

決勝では小学4年生の女子選手が接戦を制し、見事2連覇を達成した。1～3位の入賞者には江戸川区から表彰メダルが授与され、32位までの入賞者にも賞品（玩具やゲーム）が用意された。上位入賞者から順に希望の品を選べる仕組みで、子どもたちが一喜一憂する様子は大会の恒例になっている。

かつての出場者であるＯＢ・ＯＧが運営ボランティアとして参加しているのも大きな特徴だ。今大会で初めてスタッフ入りしたという中学1年生の湯田晴翔（はると）さんは、出場者の誘導と設営を担当した。レースで味わった心躍る記憶を胸に「後輩たちを楽しませてあげたい」との思いで参加を決めたという。

花島理事長も進行役としてマイクを握り、会場を盛り上げた。青年部長時代に本事業を立ち上げた経験を活かし、的確な指示を出しながら運営を支えた。

花島理事長は「大会を通じて地域に貢献できていることが何よりうれしい」と語り、成功の背景にある小学校や町会、警察、江戸川区役所などとの連携に感謝を示した。「開会式で地域の皆さまにグランプリ受賞を報告したところ、大変喜んでいただき、温かい応援の声も寄せられました。次回は30回の節目となるので、サプライズの準備もしたい。今後も商店街の存在価値を高める活動を継続していきたいと思います」と締めくくった。

都民に11,000ポイント

東京アプリ生活応援事業で

本人確認と申し込み要

東京都は、スマートフォン向け公式アプリ「東京アプリ」（画像）で1万1000ポイントを付与する「東京アプリ生活応援事業」を来年4月1日まで実施している。アプリの普及を進めるとともに、物価高騰で負担が増す都民生活を支える取り組みとなる。

対象は、マイナンバーカードを保有する15歳以上の都内在住者。ポイントを受け取るには、同アプリでの本人確認と取得の申し込みが必要となる。

付与されたポイントは、自治体施設で使えるチケットや、1ポイント1円相当として「auPAY残高」「dポイント」などの民間決済事業者のポイントに交換できる。昨年12月に実施された最終検証の参加者も、改めて手続きを行わなければ付与対象とならないため注意が必要となる。

都は、アクセス集中でつながりにくい時間帯が見込まれるとして、東京都公式アプリのサイト（QRコード）で公開中の「混雑カレンダー」を参考に、比較的空いている時間帯での操作を呼びかけている。具体的な手順や、アプリのダウンロードについても同サイトで確認できる。

第7回 板橋バル 始まる

6商店街130店が参加

東武鉄道とのコラボも

特製ヘッドマークを掲げる東武東上線車両（イメージ）

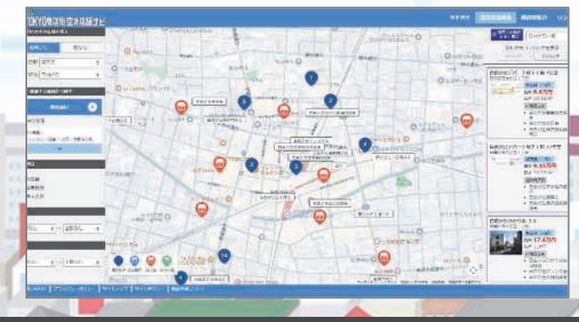
板橋区商店街連合会と遊座大山(振)、ハッピーロード大山(振)、中板橋(振)、上板南口銀座（振）、上板橋北口（振）、常盤台南口商店会は、「第7回板橋バル」を3月1日まで開催している。参加は約130店舗で、チケットは3500円（1枚700円×5枚）。実施期間は商店街ごとで異なる（チラシ参照）。

また今回は、東武鉄道とのコラボ企画が行われており、駅スタンプと商店街のバルシールを集めるスタンプラリーのほか、「板橋バル」の特製ヘッドマークを掲出した列車が運行されている。

各区市振連・区市商連会員様
イベントや商店街事業紹介します
お問い合わせはコチラまで
都振連『商店街ニュース』
Mail：news@toshinren.or.jp
Fax：03-3542-0236

TOSHINREN-information
東京都内の空き店舗情報を取りまとめたポータルサイト『TOKYO商店街空き店舗ナビ』
◆空き店舗や貸事務所を地図上、「地域」「駅」「業種」から検索できます
◆物件情報には近隣商店街名が表示されます
◆物件情報は大手不動産業者登録のものなので安心です
◆情報は最新版かつリアルタイムで把握できます
などなど、お役立ち機能アリなうえ、必要な情報満載です
ぜひご利用ください！
TOKYO商店街空き店舗ナビ
ご存じですかー?!
バナー掲示の協力商店街をまだまだ募集中！
TOKYO商店街空き店舗ナビ

◀トップページ
コンテンツメニューがひと目でわかるシンプルレイアウト



◀物件情報ページ
アイコンクリックで対象物件を表示

問い合わせ：東京都商店街振興組合連合会/03-3542-0231　URL：https://akitenpo.tokyo　スマートフォンからはこちら▲